

「健街道」旧東海道箱根関所から江戸下り 第1回 ご案内 湯本駅～国府津駅

歩行距離 約12、5Km

(実施年月日) 2018年 3月24日(土曜日)	(参加人員予定数) 参加人員 20名 スタッフ 6名	(参加費) 1名 / 1,000円 資料代・保険代・他	(運営スタッフ) 川合脩司・平田 崇 目島公男・富岡秀二
集合場所 箱根登山鉄道・湯本駅改札前			
スタート時間 AM9時30分 (受付は9時00分)			
(行程内容)			
10:00 ~ 10:20 三枚橋付近でオリエンテーション・ウォーミングアップを実施			
10:45 ~ 10:55 小田原紹太寺山門跡(稲葉氏春日局墓所)			
11:10 ~ 11:25 鈴廣蒲鉾本店で休憩			
11:55 ~ 12:00 日蓮聖人霊跡・板橋地藏尊を経て板橋見附跡			
12:05 ~ 12:15 大久寺・大久保一族の墓所			
12:20 ~ 12:30 人車鉄道線小田原駅跡・明治天皇聖跡(片岡本陣跡)を経てなりわい交流館で昼食			
13:20 ~ 14:00 小田原宿「清水金左衛門」本陣・脇本陣・北条稻荷を経て江戸見附一里塚(20番目)			
14:20 ~ 14:30 新田義貞首塚・酒匂川渡し跡			
14:50 ~ 15:00 旧川辺本陣跡・長屋門を経て大見寺			
15:30 ~ 15:50 一里塚(19番目)を経て真楽寺付近でクールダウン			
16:00 ~ 国府津駅で解散			
見所・聞きどころ			
箱根湯本は東京から1時間半と車・電車共にアクセスの良い人気温泉地。早川と須雲川の二つの川沿いに温泉街があり、重要文化財級の老舗旅館から大型リゾートホテルなど、趣の違う旅が楽しめる。三枚橋で早川を渡ると旧東海道の道並みが続きやがて石畳の道と変化し、芦ノ湖の畔の箱根の関所に辿り着く。			
今年の健街道は「旧東海道箱根関所から江戸下り」と称して、箱根関所から日本橋までを歩きます。本来3月に関所をスタート出来ると良いのですが、この季節の石畳歩きは凍結や雪の心配が有るため、この行程は5月に繰り下げ、3月は、上記のように湯本駅から小田原をぬけ国府津駅までと致しました。湯本駅から早川沿いに下り入生田駅裏手の旧道にある旧跡や寺院を訪ね小田原市内に入ります。			
小田原宿は東海道五十三次の 九番目 の宿場で、江戸を出て最初の城下町でもある。			
小田原の名勝、小田原城の桜を眺め上げ、かまぼこ通りでお土産を買って小田原宿の中心部で昼食です。この辺りは本陣・脇本陣・旅籠屋が軒を連ねていた所で、客引きが旅人を待ち受けていた所である。			
十返舎一九の「東海道中膝栗毛」の小田原宿風景は、この辺りを描写したのだろう。			
小田原が誇る 蒲鉾 は歯ごたえのある美味な加工食品で、製造起源は後北条時代と伝えられているが、後の江戸後期・幕末から明治にかけて小田原の地場産業として製造加工されていった。			
(中止の際の連絡)		(緊急連絡先)携帯に登録して置くとう便利です	
前日 の夕刻 に参加者に電話連絡する		富岡 秀二 090-9300-3562	
中止の振替日は4月28日(土)です			
(服装・履物・持参品)			
ハイキングの服装(雨天時の傘・レインコート)・歩きやすい靴			
健康保険証・名札(緊急連絡先付)・飲み物・お弁当を持参して下さい。			
(行程上のお願いと注意点)			
湯本駅集合場所で参加費のお支払いをお願い致します。			
★ 飲料水は多めに持って、のどが渇く前に定期的にとって下さい。			
★ 道幅が狭の狭い処では、車両の通行で危険です。スタッフの指示に必ず従って下さい。			
又、トイレ箇所が少ないため指定された処で必ずお済ませ下さい。			
★ 今行程の昼食場所は小田原「なりわい交流館」で各自「お弁当」を食べて頂きます。			
お問い合わせ連絡先		富岡 秀二	
e-mail		: hideteru71166@yahoo.co.jp	
TEL/FAX		: 045-904-0230	
携 帯		: 090-9300-3562	

山を貫ける。洞窟を抜ける。道を貫ける